

建設廃棄物処理計画書記載要領

1 建設廃棄物処理計画書の作成について

- (1) 建設廃棄物処理計画書の記入例（別添）を参考に記入すること。
- (2) 建設廃棄物の種類、処分量等については、設計図書に基づき予想される発生量を記入すること。なお、工事設計書記載数量の単位が m^3 となっているものは、 t （トン）に換算すること。
- (3) 建設廃棄物の種類、取り扱う建設廃棄物の種類及び処理・処分方法は、建設廃棄物処理計画書の下表を参照のうえ、番号を記入すること。
- (4) 処分先（都道府県名）欄については、中間処理のある場合は中間処理施設がある都道府県名を記入し、中間処理のない場合は最終処分場がある都道府県名を記入すること。
- (5) 処分業者（中間処理または最終処分）欄については、中間処理のある場合は中間処理業者名を記入し、中間処理のない場合は最終処分業者名を記入すること。

2 添付書類

- (1) 産業廃棄物処理業許可書の写し
- (2) 現場から積替・保管施設、中間処理施設（中間処理のない場合は最終処分場）までの経路図及び中間処理施設（中間処理のない場合は最終処分場）の写真
経路は、現場から処分場までのルートがはっきり分かるように記載（複数枚でも可）すること。
- (3) 建設廃棄物の処理フロー
- (4) その他必要書類（石綿作業主任者や特別管理産業廃棄物管理責任者の配置を要件としている場合は、確認書類の写し）

3 その他

当該書類は、すべての様式に、それぞれ必要な書類を添付し、一括して袋綴じし、押印のうえ提出してください。